

今年^{うし}は 丑^し年 年男・年女の 皆さんを ご紹介します

新年あけましておめでとうございます。平成21年は十二支の2番目、丑年です。そこで広報では、今年も丑年生まれの皆さんにご登場いただき、新しい年への抱負などをお伺いしました。今年も、笑顔いっぱいの明るい一年になりますように。

昭和24年生まれを代表して、葛西崇志さんご夫婦にお話しを伺いました。

「40年近く歌志内に住んでいますが、去年はこれまでにない景気の厳しさを感じましたね」と昨年を振り返る葛西さんは、本業である㈱葛西建設工業のほか、平成19年4月から指定管理者として道の駅の運営を行っている、(有)エコノミービジネスネットワークの代表も務められています。

「道の駅という新しい挑戦をさせてもらい、“人とのつながり”のたいせつさを再認識しました」という葛西さん。「景気の先行きは見えませんが、自分の力で良い方向に持っていけるようがんばりたいですね」と新年への抱負を語っていただきました。

そんな葛西さんも、今年3歳になる2人のお孫さんにはご夫婦そろってメロメロのご様子。苫小牧市と岩見沢市にそれぞれ住んでいるお孫さんのところへ、「暇を見つけては会いに行っています。一番の楽しみですですね」とニコニコ顔でお話しいただきました。お孫さんのためなら長距離の運転も苦にならない、まだまだお若いおじいちゃん、おばあちゃんでした。



かさいたかし 葛西崇志さん（昭和24年生）ととよこ 登代子さん（昭和24年生）

歌志内小学校からは、寺田龍矢さんと河島かおりさん、そして柳谷教頭先生にお話しを聞きました。

「将来はカーショップをやりたい!」という、自動車が大好きな龍矢くんは、去年のゲリラ豪雨や企業の経営悪化など社会の動きにも興味津々。苦手な科目は?との質問にも「ありません!」と元気に、はっきり答えてくれました。

逆に算数が苦手というかおりさんは、「将来は、小さく生まれた私を助けてくれた先生のような、小児科のお医者さんになりたいです。だから苦手な算数もがんばります」と話してくれました。

また二人とも6年生から始まる“歴史”など、初めて習う授業を楽しみにしている様子でした。

昨年4月に赴任し、「歌志内の生活を楽しんでいます」という柳谷教頭先生からは、「今年も小学校の統合に向けて努力していきます。また、公民館で月1回実施している“学力形成塾”は、どなたでも無料で参加できますのでぜひ一度来てみてください」と、一部PRのコメントをいただきました。



てらだりゅうや 寺田龍矢くん（平成9年生）、やなぎなおあき 柳谷直明教頭先生（昭和36年生）、かわしま 河島かおりさん（平成9年生）



ましま 真島とよさん（昭和12年生・左）と、ほりかわ 堀川つやさん（大正14年生・右）

養護老人ホーム「楽生園」から、隣同士のお部屋で生活する“なかよし姉妹”の堀川つやさんと真島とよさんにお話しを伺いました。

以前は農家を営み、現在も「畑で花やトマトなどを育てることが生きがいです」という堀川さんは、新鮮な外の空気を吸いながら畑仕事をするのがとても楽しみなのだそうです。

「お友達とマーじゃんやオセロ、スカットボールなどのゲームをするのが大好き」という真島さんも、畑で花を育てるなどの趣味や園内で行われるさまざまな行事を楽しんでいる様子でした。

お二人とも口をそろえて、「お友達との楽しい生活を何不自由なく送るためには、何より健康が一番たいせつですね」とお話ししてくれました。

同じく養護老人ホーム「楽生園」から、入所されている皆さんの世話に携わる、介護員の山口香織さんと吉岡比呂さん、そして栄養士の中川理奈さんに登場をお願いしました。

「二回り、三回りも年の違う皆さんと一緒に過ごせることを幸せに感じます」とお話しいただいた山口さんを始め、「昨年1年間は何かと忙しく過ごしました」という中川さんの言葉どおりとても忙しそうなお様子の皆さん。その中で「体を動かすことが大好きでボーリングやスポーツレジャー施設によく行きます!」という吉岡さんは、小柄ながらもパワフルで、とても頼もしく感じました。

「今年も園の皆さんが健康で充実した生活を送れるように、そしておいしい食事をたくさん食べていただけるようにがんばります!」と、新しい年への決意を話してくれた皆さんでした。



よしおか ひろ やまぐち か おり
左から、吉岡比呂さん（昭和60年生）、山口香織さん（昭和48年生）、なかわり な 中川理奈さん（昭和60年生）

西小学校では、金谷隼汰くんと刈谷伊織さん、そして林教頭先生がお話しをしてくれました。

「今年の楽しみは修学旅行!」という二人。どこが一番楽しみ?の質問に「まくら投げ!」と即答した隼汰くんは、「将来は中村歯科の先生のような、優しい歯医者さんになりたい」のだとか。そのためにも「今年は苦手な科目もがんばります」と話してくれました。

「将来は漫画家になりたいです」と話してくれた伊織さんは、音楽が得意で「絵を描くのが大好き!」という芸術家タイプ。今年の目標は「みんなと仲良く、楽しく生活すること」だそうです。一番たいせつなことですよ。

歌志内に来てから今年で丸4年という林教頭先生は、「だいぶ歌志内の良い面が分かってきました。子どもたちがのびのびと学習できるよう、これからは細やかな目配りをしていきます」とお話ししてくれました。

ところで隼汰くん、「まくら投げ!」、教頭先生が聞いていましたよ…。



かな や しゅんた はやしかずのぶ
左から、金谷隼汰くん（平成9年生）、林和伸教頭先生（昭和36年生）、かりや いおり 刈谷伊織さん（平成9年生）